



第四二回おがたま祭開催

青く晴れた秋空のもと行なわれた文化祭は、地域と一体になった素晴らしいものとなりました。

十月三十日(日)、三十一日(土)の二日間、本校の文化祭「第四三回おがたま祭」が開催されました。一日目は、敷地内においてステージ発表や販売実習など様々な催しが行われ、地域住民や卒業生など千三百名を超える方々にご来場いただきました。発表では、生徒達のバンド演奏や吹奏楽演奏のほか、エーデルワイス幼稚園による演奏や、山之口町の「やごろうどん太鼓」、市内ダンススクールによるダンスのなど披露が行われました。ラストには三股町の伝統芸能である「じゃんか馬」の披露も行われるなど、地域と一体となった素晴らしい文化祭が開催されました。

二日目は、都城市総合文化ホールで行われました。生徒達による発表部門では英語弁論大会や合唱コンクール、ダンスコンテストのほか、バンドや太鼓ユニットによる演奏、吹奏楽部など様々な発表が行われました。なかでもダンスコンクールでは、観客席もケミカルライトで応援するなど会場一体となって大きく盛り上がりました。



企画や準備、当日は進行を行った生徒会役員。素晴らしい文化祭を作り上げてくれました。

二日間のおがたま祭は、生徒会役員たちを中心に企画や調整を行い、放課後の限られた時間や、休みの日を使って製作に励むなど、生徒達が主体となって作り上げました。このおがたま祭は来年、五年後、十年後も良き伝統として継続していくくれるものと思います。





10月30日(日)に、第35回全日本高等学校男女選抜ソフトボール大会(兼第11回全九州高等学校秋季選手権大会宮崎予選会)決勝が KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園で行われ、本校女子ソフトボール部が強豪延岡学園を破り優勝を果たしました。これにより、全国高等学校選抜大会への出場が決定しました。

平成26年に行われた同全国大会では3位入賞、平成27年度はベスト8入りを果たしており、今年度は全国48校の頂点を目指して練習にも熱が入ります。全国大会は、平成28年3月18日～21日に、兵庫県加古川市で行われます。



RESULT

1回戦 対	延岡商業	7対3
2回戦 対	都城商業	24対0
準決勝 対	日向	6対1
決勝 対	延岡学園	4対0

『全国大会に向けて』 主将 小辨野 玲華さん(延岡市立南中出身)



選抜予選には15の学校が出場しましたが、どこも実力の差はなく飛び抜けている学校はないと思って今大会は試合に臨みました。新チームになって二度目の公式戦。新人戦では優勝することができず、チームでは日頃の練習の意識を高く持って毎日取り組んできました。トーナメント戦なので1試合でも負けられない試合の中で緊張からミスで再三ピンチがありました。その時は、監督のアドバイス、また日頃の練習の中で全員で意識している『どーせやるなら楽しんだもん勝ち!』『絶対に最後まで諦めずに戦う!』と声を掛け合いました。今大会優勝でき自信もつきましたが、まだまだ課題も多く、それを一人一人が克服できるように考えて一つの練習にこだわりたいと思います。全国選抜大会は歴史や伝統ある強豪校ばかりなので、宮崎県代表として恥じない試合をするために日々の練習の中で走攻守、そして心技体のレベルアップを図り大会に挑みたいと思います。

“For the students who will accomplish with faithfulness”



都城北諸各中学校で、本校自動車工業科 3 年生及び自動車専攻科 1 年による「マイカー点検」が実施され、生徒達が卒業した学校で恩師達の車の点検や洗車を行いました。

これは、学校で学習した知識や技能を外に向けて活かしながら、多種多様な車種に触れることで、実際の整備現場に必要な新しい技術に即した整備や知識を得ることを目的としております。

最近では、自動車の性能が向上した半面、タイヤの空気圧不足など所有者の点検整備不足で事故に繋がるケースなど、簡易な点検で防げる故障・事故が後を絶たないことから、日常的な点検を行い早期の不具合発見が重要となっています。

今回の点検では、受けた車ごとのチェックシートを作成し、所有者への報告を行うことで、自動車の点検・整備の大切さを促し、安全で快適なカーライフづくりの手助けとなることを期待します。



今回の点検による結果

タイヤの 空気圧不足	タイヤの 溝不足、劣化	バッテリー液 不足	エンジンオイル 汚れ・不足
25 台	15 台	1 台	17 台
冷却ファンベルト 不良	ブレーキ液不足	灯火装置切れ	冷却水不足
1 台	5 台	4 台	6 台
ウォッシュ液 噴出口調整	ワイパー 劣化・作動不良	検査台数	空気圧不足は高速道路での事故・故障原因の上位です。こまめな点検を行なって安全なカーライフを。
18 台	8 台	41 台	

マイカー点検実習を通して ～人に触れて学ぶこと～

初めの頃はきついと思っていましたが、回数を重ねるごとに自信がつき、効率が向上しチームワークを意識した作業ができるようになりました。また、持ち主から感謝の言葉頂き、日ごろ学校で勉強する事の大切や、言葉づかいや態度など、人への対応の大切さを学びました。

“For the students who will accomplish with faithfulness”



都城東から世界へ！ To the world from Miyakonojo Higashi

～日本の未来をささえ、グローバルな舞台で活躍できる『人材』を育成します～

本校が推進している『グローバル教育』を、海外での語学研修を経験した生徒や活躍中の *English Teacher* の感想や気持ちを通して伝えていくページです。

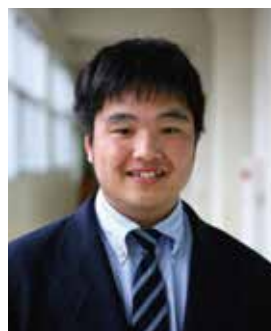
語学研修 クローズアップ

Language
training

『フィリピン語学研修を通して』

自動車工業科 1 年生 前田 良貴 君(沖水中出身)

フィリピンでの語学研修では沢山の気づきや思い出がありました。まず思ったことは、フィリピンの人たちはみんな元気があるということです。外国人である僕に気軽に話しかけてくれたことがとても嬉しかったです。研修先のセント・ラサール校は、学校の敷地がとても広く、人の多さにびっくりしました。またフィリピン人は日本人と違って体格もいいなと思いました。他にも思ったことがあります。もしかしたら僕のホストファミリーだけだったのかもしれませんが、フィリピンでは料理の量が多いということです。特に晩御飯の時は食べきれないくらいで、それに肉が多かったのも印象に残っています。でもとても美味しかったです。フィリピンのショッピングモールがとても大きくて、ホストファミリーと楽しくショッピングできたのもいい思い出になりました。あっという間の 3 カ月間でしたが、充実した時間を過ごすことが出来ました。



語学研修 MEMORES



フィリピンに到着！



観光も沢山しました。



マンツーマンでの英語の授業。わかりやすい！



フィリピンの有名なお祭り「マスカラフェスティバル」の仮面と。



ホストファミリーと。



友達がたくさんできました！

世界で活躍する若者を育てます To the world from Miyakonojo Higashi

デュアル教育

職業教育による本物の人材育成

グローバル教育

グローバル化に対応できる人材育成

礼節道徳教育

日本人としての基本的人格の育成



学校法人豊栄学園 都城東高等学校

都城東高等学校広報誌 第 20 号 発行日：2016 年 12 月 発行：学校法人豊栄学園都城東高等学校

〒889-1996 北諸県郡三股町大字樺山 1996 番地

TEL：0986-52-1010 FAX：0986-52-1011

E-mail: mh-hs-so@btvm.ne.jp

学校の最新情報はウェブサイト (<http://miyako-higashi.ac.jp/>) でチェックできます。